

**国鉄闘争の早期解決！安全輸送の確保！
労働条件改善！組織拡大強化！09春闘勝利！**
にむけ、先頭に立ち奮闘します！
今年も一年よろしくお願いたします
国鉄労働組合西日本本部執行部一同



国労西日本

国労西日本本部
NO.158

発行責任者 田中 守
編集責任者 羽柴 二郎

**安全を守る
職場風土へ
変える先頭に**

**2009年
新春号**

闘 春



年頭に当たり
国労西日本本部執行委員長 田中 守

あけましておめでとうございます。新年にあたり、国労西日本本部執行委員会を代表して、各級機関及び組合員、家族の皆さんに旧年の奮闘に敬意を表しつつ、年頭のご挨拶を申し上げます。

第一点目として、安全輸送の闘いです。福知山線脱線転覆死傷事故から、3年8ヶ月が過ぎましたが、この間、国労西日本本部は鉄道輸送の根幹は安全第一を基本とする、「要員増」「保安要員の確保」「展望ある技術継承」「外注化施策の見直し」等の要求を明確にし、民主的な職場確立を目指して奮闘してきました。同時に、ソフト・ハード面においての

意見提言や、労使安全会議・団体交渉等を通じて、要求の前進を図ってきました。会社は昨年の4月から5カ年計画で新たな安全基本計画を策定し、リスクアセスメントの定義・事故概念の見直し・技術の向上等の意見交換がされていますが、全体的に各現場でのズレが生じていることや、リスクアセスメントに対する認識度が浸透していない状況が出ています。

今後、組合員へのアンケート調査なども取り組み、各現場での進捗状況や問題点を明らかにし、安全監視委員会や各種会議等を開催し、意思統一も図りながら、運動の取り組みを強化していきます。安全は職場からを基本とし

て、JR西日本会社の安全軽視や企業責任の追求、政府が推進する規制緩和の矛盾と問題を明確にし、要求・交渉・運動の観点で職場運動を強化しながら、安全最優先の職場の確立に向け、各級機関との連携を図りながら、運動を取り組む決意です。

第二点目として、組織強化拡大の闘いです。昨年の西日本本部大会からも組織拡大を実現しています。が、将来を担う多くの青年・女性が積極的に加入していることは、組織拡大に向けた運動が前進し、国労運動の正当性が全職場で浸透し、多数派となりうる大きな役割と力を発揮しています。各職場では他労組組合員の不平・不満・要求を真剣に取り上げ、要求の前進と解決に向けて、各組合員・役員の皆さんがまさに組織者となり、日常的に奮闘している姿勢や、職場の民主化を図る原動力となった活動の結果が、組織拡大に連動しているといえます。

昨年の新規採用者への加入を訴える活動では、各級機関・青年部を中心として、創意工夫ある宣伝行動の取り組みを強化したことが、組織拡大へ

と結実したことを教訓と成果とし、今後も国労運動を強化・発展させ、職場の民主化を図るため、4,000名組織の実現に向け奮闘しなければなりません。

第三点目には国鉄闘争の不採用事件の早期解決に向けた闘いです。昨年、東京高裁において鉄建団訴訟の南裁判長から、裁判外での話し合い解決が提示されましたが、冬柴国交大臣も双方受けて努力し、誠心誠意解決に向かつてやるべきだと会見を行いました。

第四点目として、09国民春闘と政治的課題の闘いです。大企業がバブル期を上回る収益を上げながら、自動車産業を中心に三万人以上の派遣社員等の大量解雇を打ち出し、今春闘は大企業中心の経済から生活本位の内需拡大へ転換させる、国民的闘いが重要となっています。同時に、低所得者が1200万人を超えるなど貧困と格差が拡大するなか、政府や大企業の責任が社会問題ともなっています。



西日本本部は、春闘学習会・機関会議等を開催するとともに、三月の春闘統一行動日を設定し、各級機関との連携を図りながら、国鉄闘争・安全輸送の確立・労働条件の改善・組織強化拡大に向け、闘いの中で確信と展望がもてる春闘に全力を挙げます。同時に、麻生内閣が推進する日米軍事同盟の強化・財界・大企業優先、社会保障制度の改悪・消費税増税路線に対決し、憲法改悪を許さない闘いを正面に掲げ、総選挙では国政革新に向け奮闘する決意です。

最後に、組合員・家族の皆さんのご健勝を祈念し、新年の挨拶いたします。

各級機関の大会が終了!

今年も一年、国労西日本本部は団結して奮闘します!

北陸地方本部	
役 職	氏 名
執行委員長	中 村 一 彦
執行副委員長	南 昭 義
書記	藤 野 能 章
執行委員	後 藤 通 広
執行委員	作 内 嘉 文
執行委員	笹 山 美 津 男
執行委員	大 巻 道 秋
執行委員	山 村 伸
会計監査員	東 畑 志 津 男
会計監査員	中 川 裕 二
書記	橋 本 茂

岡山地方本部	
役 職	氏 名
執行委員長	後 藤 利 明
執行副委員長	尾 添 和 好
書記	山 本 真 也
執行委員	秋 田 栄 一
執行委員	片 岡 有 宏
執行委員	片 岡 公 夫
会計監査員	倉 田 雄 二
会計監査員	西 原 浩
青年部長	牧 田 雅 行
書記	山 村 ま り 絵

近畿地方本部	
役 職	氏 名
執行委員長	居 川 正 仁
執行副委員長	北 野 泰 司
執行副委員長	波 来 和 明
書記	井 戸 敏 光
執行委員	西 園 重 美
執行委員	三 好 浩 之
執行委員	中 筋 一 行
執行委員	山 根 広 之
執行委員	永 井 義 信
執行委員	平 田 尚
特別執行委員	中 島 秀 明
特別執行委員	大 矢 勝
会計監査員	森 下 保
会計監査員	澤 波 澄 雄
会計監査員	亀 尾 紀 佐
会計監査員	前 田 三 喜 男
青年部長	林 昭 男
婦人部長	谷 澤 由 紀 恵
書記	田 中 保
書記	吉 良 明 海

広島地方本部	
役 職	氏 名
執行委員長	重 村 幸 司
執行副委員長	本 山 繁 則
書記	佐 々 木 隆 一
執行委員	尾 保 宏
執行委員	徳 永 聖
執行委員	中 野 健 二
執行委員	俵 浩 己
青年部長	小 島 己 明
会計監査員	藤 井 茂 吉
会計監査員	峰 岡 敏 夫
書記	中 島 良 子

米子地方本部	
役 職	氏 名
執行委員長	小 村 宗 一
執行副委員長	出 戸 健 治
執行副委員長	三 鴨 千 寿
書記	長 尾 泰 彦
執行委員	中 江 巧
執行委員	浅 井 浩 二
執行委員	倉 下 文 明
執行委員	森 脇 準
執行委員	尾 倉 秀 介
執行委員	岡 田 幸 司
会計監査員	古 市 勝 美
会計監査員	今 岡 明
会計監査員	中 原 昭 彦
書記	前 沖 由 美 子



がん予防・検診から
治療まで、すべてを支援!

ご契約は満80歳まで

健康支援金をプラス!
通院も入院も同額保障に!

新登場!
新健康応援団MAX
メディカルチェック+

「がん」の生涯保障 (21世紀がん保険)

保険期間:終身(健康支援金については15年(最終更新年齢は80歳まで))
契約年齢:満3歳~満60歳(ご本人コース) 解約払戻金なし

BESTプランメディカルチェックプラス1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	それぞれ1割増し がんの場合 100万円 上皮内新生物の場合 10万円
入院したとき	日額無制限 1日につき 10,000円
手術したとき	1割につき 20万円
通院したとき	任意回数含む 1日につき 10,000円
高度先進医療を受けたとき	技術料に応じて 6~140万円
がんで死亡したとき	10万円
健康支援金	たとえば、がん検診などのメディカルチェックにお応えするため 生存されている場合 3万円 3年ごとに

がん以外の「病氣・ケガ」の保障 (特約MAX21終身タイプ)

保険期間:終身(ケガの保障は90歳までとなります)
契約年齢:満3歳~満60歳(本人型)

入院給付金日額5,000円コース	ご本人の保障(本人型)
病氣で入院したとき	通算1,804日まで (1割の入院について) 任意回数含む 5,000円
ケガで入院したとき	1割につき(1日目から) 5,000円
がんを含む病氣・ケガで手術したとき	1割につき(手術の種類により) 5・10・20万円

●保険料一部抜粋 【保険料払込期間:終身】団体(集団)取扱・月払

〈21世紀がん保険〉BESTプランメディカルチェックプラス1倍(ご本人コース)

契約年齢	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,307円	4,393円	5,997円	8,023円

※健康支援金部分は保険料払込期間15年となります。

〈特約MAX21終身タイプ〉入院給付金日額5,000円コース(本人型)

契約年齢	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	2,230円	2,980円	4,250円	6,295円

※〈特約MAX21〉入院給付金日額10,000円コースの場合、保険料は上記5,000円コースの2倍になります。

●募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

〈引受保険会社〉
「生きる」を創る。
Affac (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第三営業本部 第三支社
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1889 Fax.03-3344-4036

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。